

ウェブ会議システム専用機 ご利用マニュアル

4. 招待メールからの参加方法

ブイキューブ

カスタマーサポート (24時間365日電話受付)

 0570-00-2192

eメール : vsupport@vcube.co.jp

更新履歴

更新日	内容
2012/5/16	・ 画像修正、文言修正
2011/12/22	・ 画像修正、文言修正 ・ Flash Player による会議室内エコーキャンセラーについて Flash Player11.0 以上でご利用いただく場合、デフォルトで ON になる機能の追加
2011/09/15	画像修正
2010/12/07	新規作成

内容

11	招待メールから参加するには（招待を受ける）	- 1 -
11.1	招待メールとは	- 1 -
11.2	会議室に入室する前に	- 2 -
11.2.1	会議室へアクセスするには	- 2 -
11.2.2	所在地、言語、タイムゾーン、名前を設定するには（個人設定）	- 3 -
11.2.3	動作環境を確認するには	- 4 -
11.3	招待メールから会議に参加するには	- 7 -
11.3.1	会議室に入室するには	- 7 -
11.3.2	回線環境が不安な場合の参加方法	- 14 -
11.3.3	16 : 9 レイアウトのワイド画面での参加方法	- 15 -
11.4	オーディエンス（傍聴席）に招かれた場合	- 16 -
11.4.1	オーディエンス（傍聴席）とは	- 16 -
11.4.2	オーディエンス（傍聴席）にログインするには	- 16 -
11.4.3	発言するには	- 23 -
11.4.4	発言を要求された場合	- 24 -
11.4.5	発言を終了するには	- 24 -
11.5	会議室にパスワードが設定されている場合	- 25 -

11 招待メールから参加するには（招待を受ける）

V-CUBE ミーティング専用のウェブ会議システム専用機から「招待メール」で招待された招待者は、「招待メール」に記載されている URL をクリックすることで会議室へのログインが可能です。

11.1 招待メールとは

招待メールとは、ウェブ会議システム専用機（会議の主催者）から V-CUBE ミーティングのご契約をされていない一般の利用者に送信される会議日時の連絡用メールです。連絡用メールの本文中に、会議参加用 URL が記載されています。会議の時間に参加用 URL をクリックすると、会議室へアクセスできます。

招待メールには 2 通りあります。

（ア）ウェブ会議システム専用機の「会議予約」ボタンから送られる招待メール

東京本社 様からウェブテレビ会議ご招待のお知らせ

ウェブテレビ会議システム "V-CUBE ミーティング" を利用した
会議への招待のお知らせです。
下記の日時になりましたら、URL をクリックすることにより
ウェブテレビ会議に参加することができます。

□ 会議名

営業会議

□ 開催日時

2011-09-16 15:00:00
～ 2011-09-16 16:00:00 (GMT +9)

□ URL

<https://meeting.nice2meet.us/r/b221b11b72c37c809f8d4bb7&c=jp&lang=ja>

□ パスワード

参加用 URL

（イ）会議開催中に「会議内招待」ボタンから送られる招待メール

ウェブテレビ会議ご招待のお知らせ

ウェブテレビ会議システム "V-CUBE ミーティング" を利用した
会議ご招待のお知らせです。

現在開催中のウェブテレビ会議に招待されました。
URL をクリックすることにより、ウェブテレビ会議に参加することができます。

□ URL

<https://meeting.nice2meet.us/g/ja/426502dab4b971bca723c5bf2ecadea5/d6604508ef60e14ad4ff58a95bd44d7b>

□ 暗証番号

参加用 URL

11.2 会議室に入室する前に

11.2.1 会議室へアクセスするには

手順1. 予約されている会議の時間に、招待メールに記載されている URL をクリックします

■招待URL

<<https://meeting.nice2meet.us/~::~::~::~::=ja>>

注意1. 予約会議にパスワードを設定している場合は、パスワードの入力を求められます。



① メインページ

③ ツール

④ マニュアル

⑤ FAQ

⑥ 会議室に入室

⑦ 開催中

② 個人設定

手順2. 会議参加前の画面が表示されます

①メインページ

上記図の状態がメインページです。

②個人設定

個人設定で設定できる項目は以下の通りです。

- ・所在地の設定
- ・言語選択（日本語／英語）
- ・タイムゾーンの設定

- ・会議室入室時の名前の事前入力
 - ・最寄駅の設定（ECO メーター）
- ③ツールおよびマニュアルダウンロードでは、Checker や PC 画面共有（Sharing2、Sharing3）などのアプリケーションや、マニュアルをダウンロードできます。
- ④FAQ が掲載されています。
- ⑤ブイキューブカスタマーサポートセンター宛に問い合わせを送ります。
- ⑥会議室入室ボタン
- ⑦会議室の予約時間

注意2. 会議時間以外にアクセスすると、「会議開始日時をご確認のうえ、再度ログインしてください。」と表示されます。

11.2.2 所在地、言語、タイムゾーン、名前を設定するには（個人設定）

所在地、言語、タイムゾーンの選択、会議室入室時の名前の事前設定および ECO メーターの最寄駅設定は、すべて「個人設定」画面で操作できます。

手順1. 個人設定をクリックします

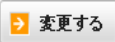


手順2. 変更する箇所を選択あるいは入力します



- ① 現在の所在地を変更できます。
- ② 使用言語を選択ができます。メインメニューや会議室画面の表記が選択した言語になります。
- ③ タイムゾーンを設定できます。
- ④ 会議室入室時に使用する名前を、事前に登録できます。
- ⑤ ECO メーターを記録するために、「最寄駅」を入力できます。
- ⑥ 設定を保存します。

手順3. 「変更する」ボタンをクリックします



以上で、個人設定は完了です。

11.2.3 動作環境を確認するには

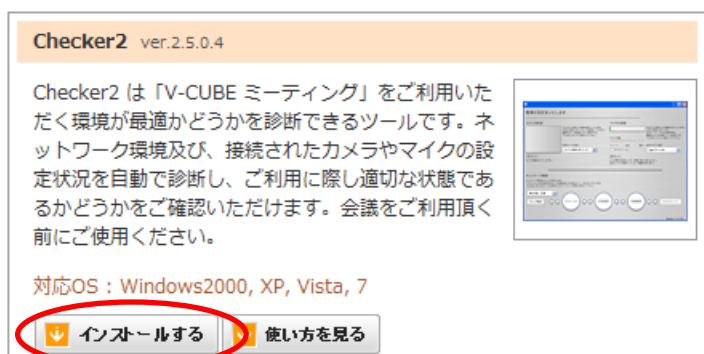
ミーティングを円滑に行うために、会議に利用するパソコンとネットワーク環境を確認してください。動作環境の確認を行うと、パソコン OS のマイクの「ミュート」が外れ、発話できるようになります。また、スピーカからの出力が 8 割程度に調整され、他の参加者の音声を聞き取りやすくなります。

動作環境の確認は、毎回ミーティングの前に行うことをお勧めいたします。

手順1. 「ツール」をクリック します

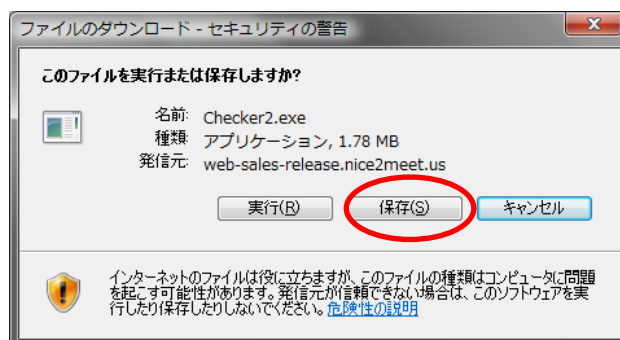


手順2. 「Checker2」の「インストール する」をクリックします

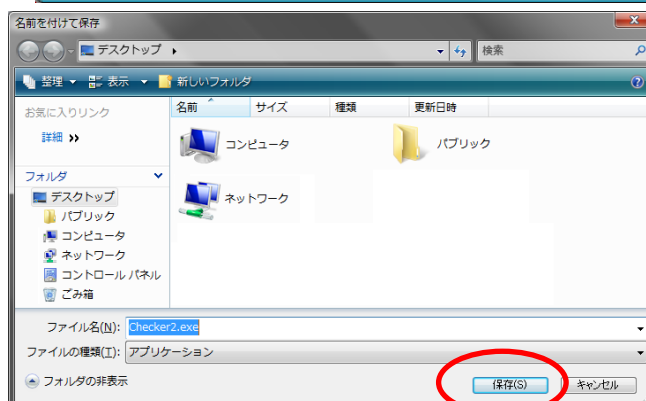


手順3. 「保存」をクリックします

注意1. 「実行」でもかまいませんが、何度も使用する場合はお使いのパソコンに「保存」することをお勧めします

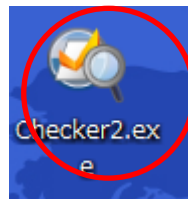


手順4. パソコン内で保存場所を選択し、「保 存」をクリックします



手順5. カメラとヘッドセット（マイクスピーカー）をパソコンに接続します

手順6. 保存した **Checker2** をダブルクリックし、起動します



手順7. ファイルの「実行」をクリックします



手順8. **Flash Player** 設定の「許可」をクリックします

注意2. カメラからの映像取得、マイクからの音声取得を行うかどうかの設定です。拒否を選択すると、映像・音声を利用できません



以上で、チェッカーが起動します。

手順9. チェッカーで、カメラ・マイクが取得できているか確認します



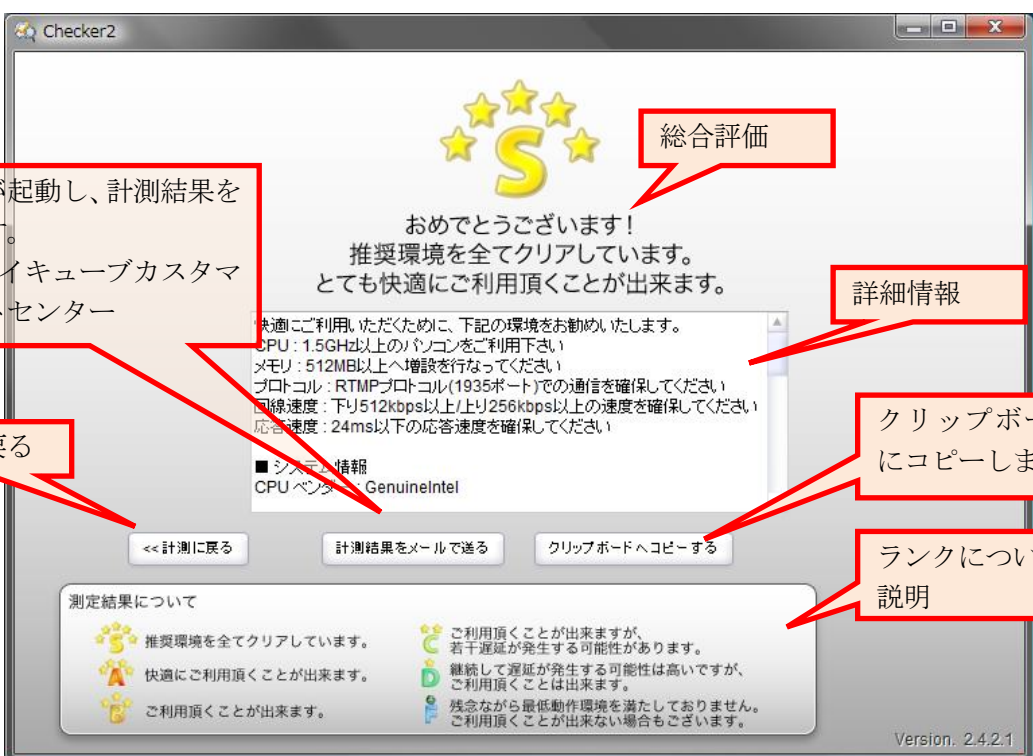
手順10. ネットワーク環境及びパソコンの環境をチェックする場合、画面左下の「チェック開始」をクリックします

チェック開始

手順11. 「結果を表示する」をクリックします

結果を表示する

手順12. 結果が表示されます



Checker2

総合評価

おめでとうございます！
推奨環境を全てクリアしています。
とても快適にご利用頂くことが出来ます。

メーカーが起動し、計測結果を送信します。
送信先: ブイキューブカスタマーサポートセンター

詳細情報

クリップボードにコピーします

計測に戻る

ランクについての説明

測定結果について

- 推奨環境を全てクリアしています。
- 快適にご利用頂くことが出来ます。
- ご利用頂くことが出来ます。
- ご利用頂くことが出来ます。
- ご利用頂くことが出来ますが、若干遅延が発生する可能性があります。
- 継続して遅延が発生する可能性は高いですが、ご利用頂くことは出来ます。
- 残念ながら最低動作環境を満たしておりません。ご利用頂くことが出来ない場合もございます。

Version: 2.4.2.1

以上で、動作環境の確認は完了です。

11.3 招待メールから会議に参加するには

11.3.1 会議室に入室するには

手順1. 「会議室に入室」ボタンをクリックします



手順2. 「次へ」ボタンをクリックします

注意1. 2012年5月16日のアップデート以降にご契約頂いたユーザーIDをご利用の場合のみ、本案内画面（ご利用ガイダンス画面）が表示されます。

注意2. 管理者専用メニューの会議室設定にてカメラ・マイク設定画面を省略した場合、ご利用ガイダンスは省略されます。



手順3. 映像・音声の通信を許可します

注意3. 「拒否」を選択すると、映像・音声の通信ができなくなる
のでご注意ください。



手順4. ご利用になるカメラを選択します

右図赤丸の部分で、会議で利用したいカメラデバイスを
選択できます。

カメラが認識されない場合は、正しく接続されているか
確認の上、下図の「再読み込み」ボタンをクリックしてく
ださい。接続方法が分からない場合は、「Web カメラが認
識されない場合」をクリックしてください。

注意4. 「再読み込み」ボタンをクリック後は、名前入力画面に戻
ります。



手順5. 「次へ」 ボタンをクリックします

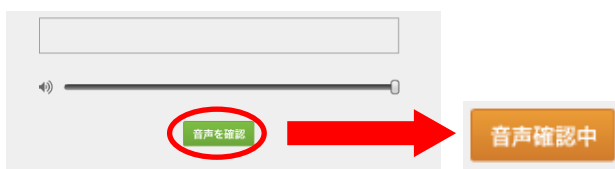


手順6. ご利用になるマイクを選択します

右図の赤丸の部分で、会議で利用したいマイクデバイスを選択できます。

マイク選択後、「音声を確認」ボタンをクリックすると、実際に入力されている（相手の拠点に聞こえる）音声が確認できます。

確認中は下図のようなボタンに変化します。



マイクが認識されない場合は、正しく接続されているか確認の上、下図の「再読み込み」ボタンをクリックしてください。接続方法が分からない場合は、「ヘッドセットが認識されない場合」をクリックしてください。



注意5. 「再読み込み」ボタンをクリック後は、名前入力画面に戻ります。

注意6. 「エコーキャンセラーを利用する」のチェックボックスは、Flash Player が 10.3 以上の場合で、かつ PC 内蔵の音声デバイスをご利用の場合や、Web カメラ内蔵マイクをご利用の場合に機能します。エコーキャンセラー付きのマイクスピーカーや、一部のマイクデバイスでは機能しないことがありますので、ご注意ください。詳しいご利用方法は、ツールページにてご確認ください。

注意7. 2011 年 12 月 22 日以降で新たに Flash Player11.0 以上でミーティングをご利用いただく場合は、エコーキャンセラー機能はデフォルトで ON になります（エコーキャンセラーを利用するにチェックが入ります）。ただし、それ以前に Flash Player11.0 以上を使用しており、既に会議室に入室した事のある PC や Web ブラウザについては、上記デフォルト設定は反映されず、入室時に設定した内容が優先されます。

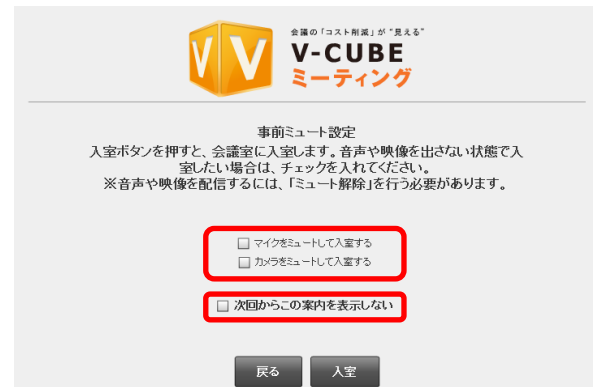
手順7. 「次へ」ボタンをクリックします



手順8. 事前ミュート設定をします

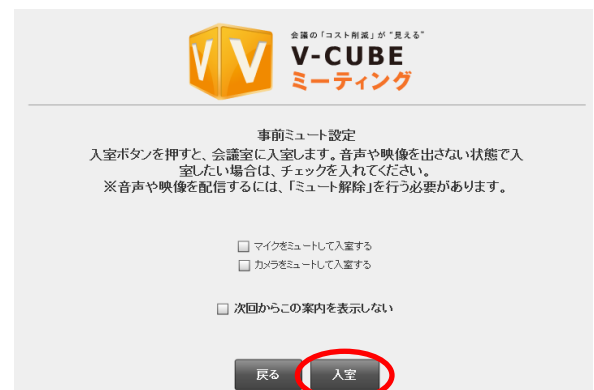
「マイクをミュートにして入室する」にチェックを入れることで、会議室入室時のマイクの音声を、自動的に音声消音（マイクミュート）に設定する事ができます。また、「カメラをミュートして入室する」にチェックを入れることで、会議室入室時のカメラの映像を、自動的に映像の配信を停止（カメラミュート）に設定する事ができます。

「次回からこの案内を表示しない」にチェックを入れると、次回より簡易版の設定案内画面が表示されます。

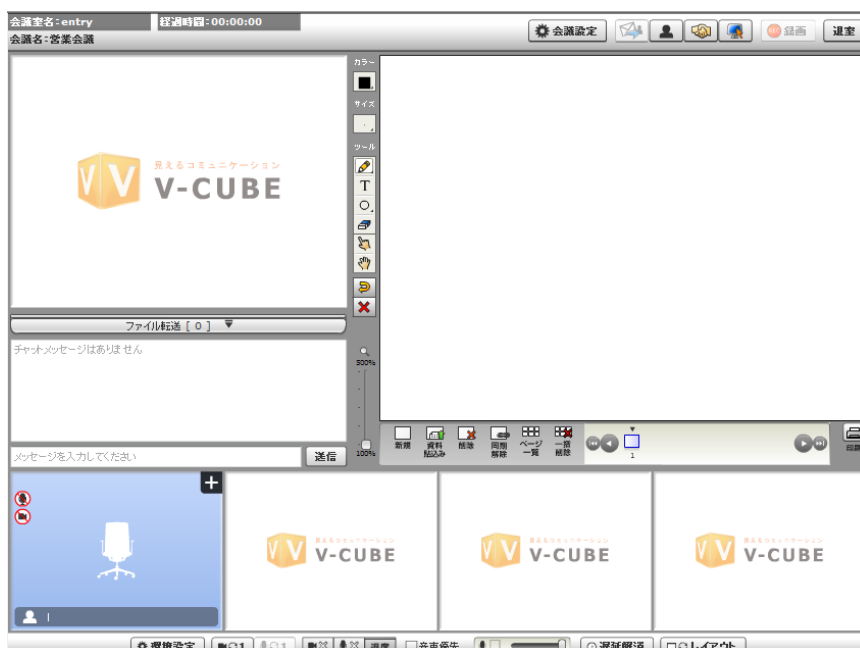


注意8. 管理者専用メニューの会議室設定にて、「入室時マイクミュート」「入室時マイクミュート」を「強制ミュート」に設定している場合は、チェックを外すことはできません。会議室入室後に解除してください。

手順9. 「入室」ボタンをクリックします



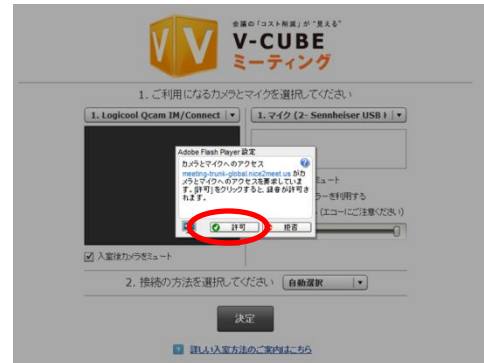
以上で会議室に入室します。



手順 8 の事前ミュート設定画面にて、「次回からこの案内を表示しない」にチェックを入れた場合、もしくは 2012 年 5 月 16 日のアップデートより前にご契約頂いた ID をご利用の場合

手順1. 映像・音声の通信を許可します

注意9. 「拒否」を選択すると、映像・音声の通信ができなくなるのでご注意ください



手順2. ご利用になるカメラを選択します

右図の赤丸部分で、会議で利用したいカメラデバイスを選択できます。



「入室後カメラをミュート」にチェックを入れることで、会議室入室時のカメラの映像を、自動的に映像の配信を停止（カメラミュート）に設定する事ができます。

注意10. 管理者専用メニューの会議室設定にて、「入室時カメラミュート」を「強制ミュート」に設定している場合は、チェックを外すことはできません。

注意11. 2012 年 5 月 16 日のアップデート以降にご契約頂いた ID をご利用の場合、ご利用いただけます。



手順3. ご利用になるマイクを選択します

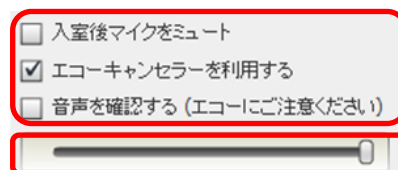
右図の赤丸の部分で、会議で利用したいマイクデバイスを選択できます。

右図の「入室後マイクをミュート」チェックボックスにチェックを入れることで、会議室入室時のマイクの音声を、自動的に音声消音（マイクミュート）に設定する事ができます。

注意12. 2012年5月16日のアップデート以降にご契約頂いたIDをご利用の場合、ご利用いただけます。

「エコーキャンセラーを利用する」チェックボックスにチェックを入れることで、会議中の音響エコーなどを制御・除去することができます。

マイク選択後、「音声を確認する」チェックボックスにチェックを入れると、実際に入力されている（相手の拠点に聞こえる）音声が確認できます。また、ボリュームバーで音量の調整が可能です。



注意13. 「エコーキャンセラーを利用する」のチェックボックスは、Flash

Player が 10.3 以上の場合で、かつ PC 内蔵の音声デバイスをご利用の場合や、Web カメラ内蔵マイクをご利用の場合に機能します。エコーキャンセラー付きのマイクスピーカーや、一部のマイクデバイスでは機能しないことがありますので、ご注意ください。詳しいご利用方法は、ツールページにてご確認ください。

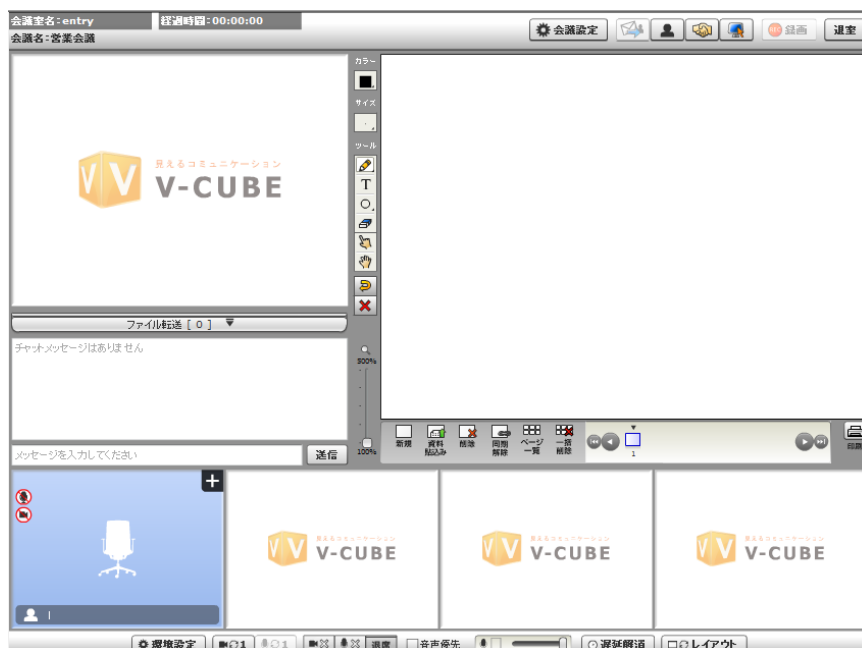
注意14. 2011年12月22日以降で新たに Flash Player11.0 以上でミーティングをご利用いただく場合は、エコーキャンセラー機能はデフォルトで ON になります(エコーキャンセラーを利用するにチェックが入ります)。ただし、それ以前に Flash Player11.0 以上を使用しており、既に会議室に入室した事のある PC や Web ブラウザについては、上記デフォルト設定は反映されず、入室時に設定した内容が優先されます。

手順4. 接続の方法（会議で利用するプロトコル／ポート）を選択して「決定」をクリックします

注意15. 初期設定では「自動選択」に設定されています。プロトコル、ポートを変更する必要がある場合には、設定は不要です。



以上で、会議室の画面が開きます。



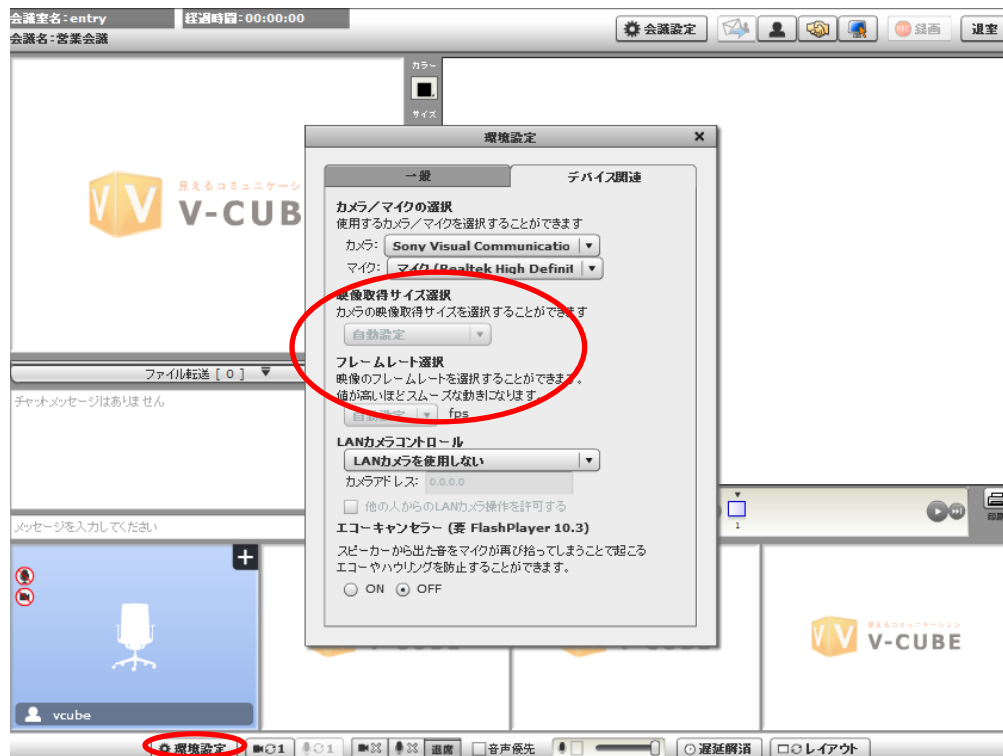
- 注意16. 2012年5月16日のアップデート以降にご契約頂いたユーザーIDをご利用の場合は、Flash Player11.2以上で動作します。
- 注意17. 接続するプロトコル・ポートを設定した場合でも、ご利用の環境によっては、実際の接続に利用するプロトコル・ポートが変更になる可能性があります。
- 注意18. 管理者専用メニューの会議室設定にてプロトコル・ポート制限設定を行った場合、無効にしたプロトコル・ポートは表示および接続はされません。
- 注意19. 招待メールからの参加者は、録画開始ボタンと、会議設定の「会議記録のパスワード設定」、「会議名設定」「入室拒否」機能がご利用いただけません。
- 注意20. 管理者専用メニューの会議室設定にてカメラ・マイク設定画面を省略した場合、使用するカメラとマイクの選択と、接続方法（プロトコル・ポート）の選択画面を省略して入室します。
- 注意21. 管理者専用メニューの会議室設定にて入室時初期画面設定をしている場合、設定した画面が表示されます。

11.3.2 回線環境が不安な場合の参加方法

「低速回線モードを使用」にチェックを入れてから会議室に入室します。



低速回線モードで入室すると、「映像取得サイズ」及び「フレームレート」が回線環境に合わせて自動設定され、手動で設定することができなくなります。

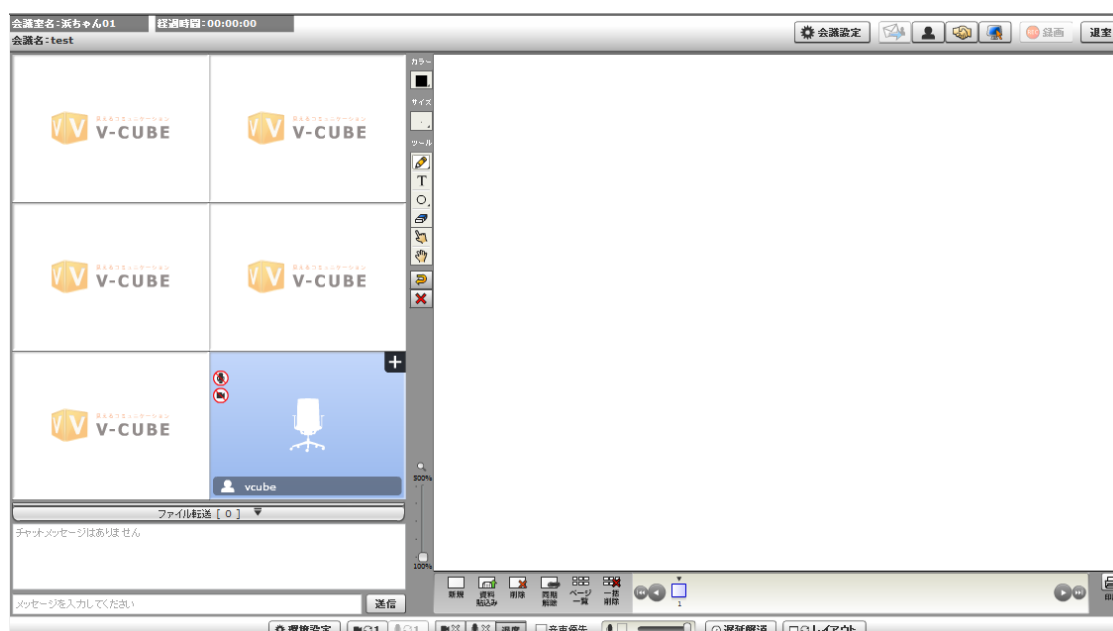


以上で、低速回線モードでの入室は完了です。

11.3.3 16 : 9 レイアウトのワイド画面での参加方法

利用の目的や機器に応じて、会議室の画面表示を 4 : 3 レイアウト場面および 16:9 レイアウトのワイド画面のどちらかを選択して入室することができます。

初期設定では、4 : 3 レイアウトが選択されているため、16 : 9 レイアウトをご利用の場合は、「4 : 3 レイアウト」チェックボックスのチェックを外して会議室に入室してください。



注意1. 管理者専用メニューの会議室設定にて入室時初期画面設定をしている場合、設定した画面が表示されます。

11.4 オーディエンス（傍聴席）に招かれた場合

11.4.1 オーディエンス（傍聴席）とは

オーディエンス（傍聴席）とは、会議の様子を見るための席になります。基本的に映像・音声を利用して会議参加者とやり取りをすることはできません。オーディエンス（傍聴席）の参加者は、会議参加者から発言の要請があった場合、または発言を希望し、会議参加者に許可された場合にのみ、会議室で発言することができます。

11.4.2 オーディエンス（傍聴席）にログインするには

手順1. 招待メールに記載されている URL をクリックします

■ 招待URL

<<https://meeting.nice2meet.us/~~~~~~==ja>>

手順2. 「オーディエンスとして入室」ボタンをクリックします



手順3. 「次へ」ボタンをクリックします

注意1. 2012年5月16日のアップデート以降にご契約頂いたユーザーIDをご利用の場合のみ、本案内画面（ご利用ガイダンス画面）が表示されます。

注意2. 管理者専用メニューの会議室設定にてカメラ・マイク設定画面を省略した場合、ご利用ガイダンスは省略されます。



手順4. 映像・音声の通信を許可します

注意3. 「拒否」を選択すると、映像・音声の通信ができなくなる
のでご注意ください。



手順5. ご利用になるカメラを選択します

右図赤丸の部分で、会議で利用したいカメラデバイスを
選択できます。

カメラが認識されない場合は、正しく接続されているか
確認の上、下図の「再読み込み」ボタンをクリックしてく
ださい。接続方法が分からない場合は、「Web カメラが認
識されない場合」をクリックしてください。

注意4. 「再読み込み」ボタンをクリック後は、名前入力画面に戻
ります。



手順6. 「次へ」ボタンをクリックします



手順7. ご利用になるマイクを選択します

右図の赤丸の部分で、会議で利用したいマイクデバイスを選択できます。

マイク選択後、「音声を確認」ボタンをクリックすると、実際に入力されている（相手の拠点に聞こえる）音声を確認できます。

確認中は下図のようなボタンに変化します。



マイクが認識されない場合は、正しく接続されているか確認の上、下図の「再読み込み」ボタンをクリックしてください。接続方法が分からない場合は、「ヘッドセットが認識されない場合」をクリックしてください。



注意5. 「再読み込み」ボタンをクリック後は、名前入力画面に戻ります。

注意6. 「エコーキャンセラーを利用する」のチェックボックスは、Flash Player が 10.3 以上の場合で、かつ PC 内蔵の音声デバイスをご利用の場合や、Web カメラ内蔵マイクをご利用の場合に機能します。エコーキャンセラー付きのマイクスピーカーや、一部のマイクデバイスでは機能しないことがありますので、ご注意ください。詳しいご利用方法は、ツールページにてご確認ください。

注意7. 2011 年 12 月 22 日以降で新たに Flash Player11.0 以上でミーティングをご利用いただく場合は、エコーキャンセラー機能はデフォルトで ON になります（エコーキャンセラーを利用するにチェックが入ります）。ただし、それ以前に Flash Player11.0 以上を使用しており、既に会議室に入室した事のある PC や Web ブラウザについては、上記デフォルト設定は反映されず、入室時に設定した内容が優先されます。

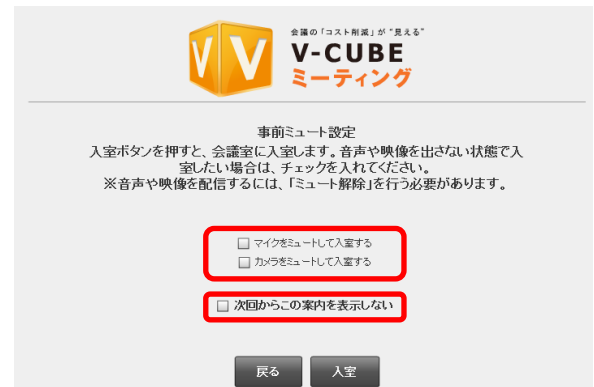
手順8. 「次へ」ボタンをクリックします



手順9. 事前ミュート設定をします

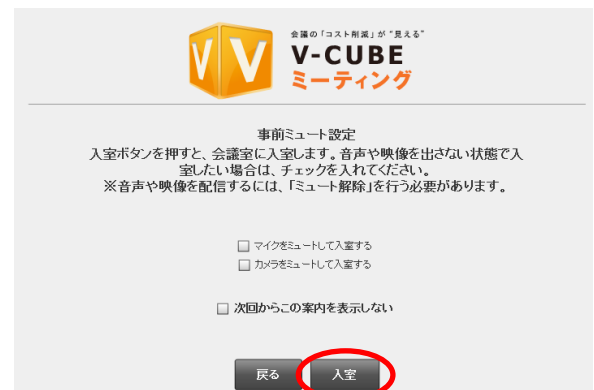
「マイクをミュートにして入室する」にチェックを入れることで、会議室入室時のマイクの音声を、自動的に音声消音（マイクミュート）に設定する事ができます。また、「カメラをミュートして入室する」にチェックを入れることで、会議室入室時のカメラの映像を、自動的に映像の配信を停止（カメラミュート）に設定する事ができます。

「次回からこの案内を表示しない」にチェックを入れると、次回より簡易版の設定案内画面が表示されます。

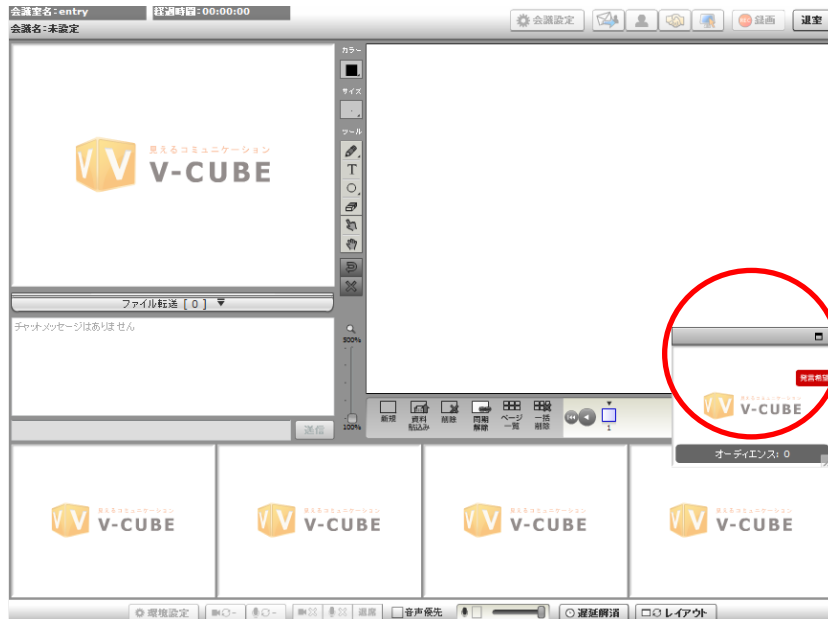


注意8. 管理者専用メニューの会議室設定にて、「入室時マイクミュート」「入室時マイクミュート」を「強制ミュート」に設定している場合は、チェックを外すことはできません。会議室入室後に解除してください。

手順10. 「入室」ボタンをクリックします



以上で会議室に入室します。



注意9. 2012年5月16日のアップデート以降にご契約頂いたユーザーIDをご利用の場合は、Flash Player11.2以上で動作します。

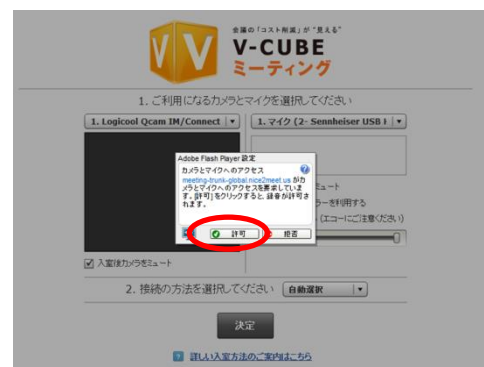
注意10. 招待メールからの参加者は、録画開始ボタンと、会議設定の「会議記録のパスワード設定」、「会議名設定」「入室拒否」機能がご利用いただけません。

注意11. 管理者専用メニューの会議室設定にて入室時初期画面設定をしている場合、設定した画面が表示されます。

手順9の事前ミュート設定画面にて、「次回からこの案内を表示しない」にチェックを入れた場合、もしくは2012年5月16日のアップデートより前にご契約頂いたIDをご利用の場合

手順1. 映像・音声の通信を許可します

注意12. 「拒否」を選択すると、映像・音声の通信ができなくなるのでご注意ください



手順2. ご利用になるカメラを選択します

右図の赤丸部分で、会議で利用したいカメラデバイスを選択できます。



「入室後カメラをミュート」にチェックを入れることで、会議室入室時のカメラの映像を、自動的に映像の配信を停止（カメラミュート）に設定する事ができます。

注意13. 管理者専用メニューの会議室設定にて、「入室時カメラミュート」を「強制ミュート」に設定している場合は、チェックを外すことはできません。

注意14. 2012年5月16日のアップデート以降にご契約頂いたIDをご利用の場合、ご利用いただけます。



手順3. ご利用になるマイクを選択します

右図の赤丸の部分で、会議で利用したいマイクデバイスを選択できます。

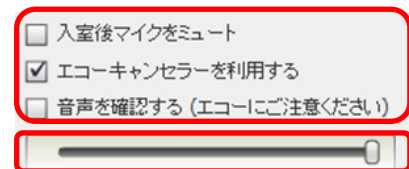
右図の「入室後マイクをミュート」チェックボックスにチェックを入れることで、会議室入室時のマイクの音声を、自動的に音声消音（マイクミュート）に設定する事ができます。

注意15. 2012年5月16日のアップデート以降にご契約頂いたIDをご利用の場合、ご利用いただけます。



「エコーキャンセラーを利用する」チェックボックスにチェックを入れることで、会議中の音響エコーなどを制御・除去することができます。

マイク選択後、「音声を確認する」チェックボックスにチェックを入れると、実際に入力されている（相手の拠点に聞こえる）音声を確認できます。また、ボリュームバーで音量の調整が可能です。

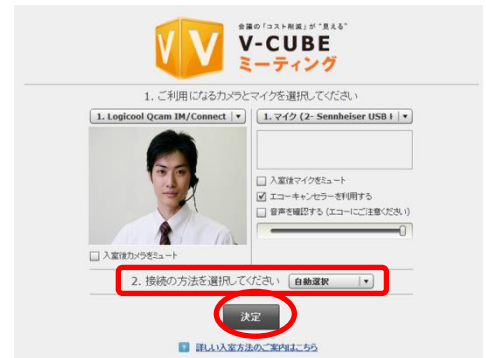


注意16. 「エコーキャンセラーを利用する」のチェックボックスは、Flash Player が 10.3 以上の場合で、かつ PC 内蔵の音声デバイスをご利用の場合や、Web カメラ内蔵マイクをご利用の場合に機能します。エコーキャンセラー付きのマイクスピーカーや、一部のマイクデバイスでは機能しないことがありますので、ご注意ください。詳しいご利用方法は、ツールページにてご確認ください。

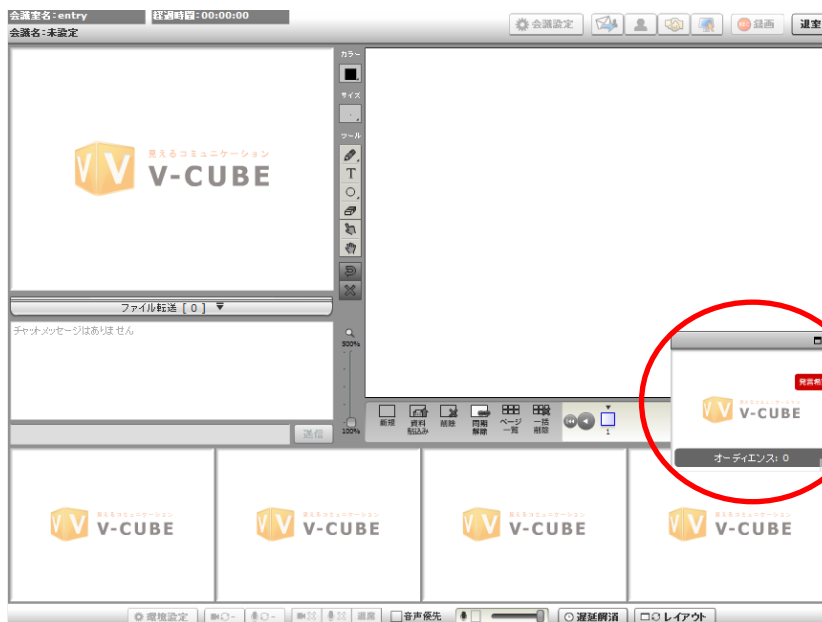
注意17. 2011年12月22日以降で新たに Flash Player11.0 以上でミーティングをご利用いただく場合は、エコーキャンセラー機能はデフォルトで ON になります (エコーキャンセラーを利用するにチェックが入ります)。ただし、それ以前に Flash Player11.0 以上を使用しており、既に会議室に入室した事のある PC や Web ブラウザについては、上記デフォルト設定は反映されず、入室時に設定した内容が優先されます。

手順4. 接続の方法（会議で利用するプロトコル／ポート）を選択して「決定」をクリックします

注意18. 初期設定では「自動選択」に設定されています。プロトコル、ポートを変更する必要がある場合には、設定は不要です。



以上で、会議室の画面が開きます。



注意19. 2012年5月16日のアップデート以降にご契約頂いたユーザーIDをご利用の場合は、Flash Player11以上で動作します。

注意20. 接続するプロトコル・ポートを設定した場合でも、ご利用の環境によっては、実際の接続に利用するプロトコル・ポートが変更になる可能性があります。

注意21. 管理者専用メニューの会議室設定にてプロトコル・ポート制限設定を行った場合、無効にしたプロトコル・ポートは表示および接続はされません。

注意22. 招待メールからの参加者は、録画開始ボタンと、会議設定の「会議記録のパスワード設定」、「会議名設定」「入室拒否」機能がご利用いただけません。

注意23. 管理者専用メニューの会議室設定にてカメラ・マイク設定画面を省略した場合、使用するカメラとマイクの選択と、接続方法（プロトコル・ポート）の選択画面を省略して入室します。

注意24. 管理者専用メニューの会議室設定にて入室時初期画面設定をしている場合、設定した画面が表示されます。

以上で、会議室への入室が完了です。

オーディエンス（傍聴席）にログインすると、「発言希望」の文字がついた画面が表示されます。会議の様子は他の参加者と同様に見ることができます。



注意25. オーディエンス（傍聴席）の制限は以下の通りです

- ・基本的に、会議の機能をご利用いただけません（資料のダウンロードは自由に行えます。）
- ・基本的に発言できません（発言には、会議参加者の許可が必要です）
- ・基本的に会議の機能を使用できません。（発言中は、ホワイトボード、テキストチャットの書き込み、資料ファイルのアップロードが可能です。）

11.4.3 発言するには

手順1. 発言希望をクリックします

発言の許可を待つ間に、発言の取り消しが可能です。



手順2. 発言が許可されると、映像・音声での通信が可能になります

注意1. 会議室入室時にカメラからの映像取得、マイクからの音声取得を行うかどうかの設定において。拒否を選択すると、映像・音声を利用できません（13 頁手順 4 参照）



以上で、発言できます。

11.4.4 発言を要求された場合

発言を要求されると、映像・音声の通信が可能になります。

注意2. 会議室入室時にカメラからの映像取得、マイクからの音声取得を行うかどうかの設定において。拒否を選択すると、映像・音声を利用できません（13 頁手順 4 参照）



11.4.5 発言を終了するには

発言終了ボタンをクリックします。他にも、会議参加者より強制的に発言を終了させられる場合や、退席させられる場合があります。



以上で、発言を終了できます。

11.5 会議室にパスワードが設定されている場合

主催者が、招待する会議室にパスワードを設定している場合があります。その場合、会議室への入室時にパスワードを入力する必要があります。パスワードは招待メールに記載されています。

手順1. 参加用 URL をクリックします

■ 招待URL
<https://meeting.nice2meet.us/~~~~~~==ja>
☐ パスワード
 eigyou1222

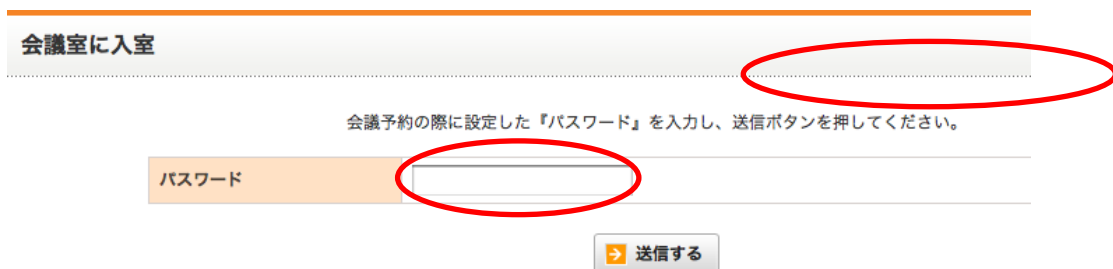
手順2. 「会議室に入室」ボタンをクリックします



The screenshot shows the V-CUBE meeting interface. On the left is a sidebar with room options: 'スタンダード+h.264', 'プレミアム20' (selected), '20人部屋', '帯域下限アップ', and 'ポリコム連携'. The main area displays details for the 'プレミアム20' room, including '0/9人' participants and options for 'オーディエンスとして入室' and '資料共有を開始'. A yellow button labeled '会議室に入室' is circled in red. Below the room details, there is a status bar showing '開催中' (Ongoing) from 16:25 to 17:20 (GMT +9) for a '経営会議' (Management Meeting), with a '中止' (Cancel) button.

手順3. 招待メールに記載されているパスワードを入力します

☐ パスワード
 eigyou1222



The screenshot shows the '会議室に入室' (Join Meeting Room) form. It has a title bar '会議室に入室' and a subtitle '会議予約の際に設定した『パスワード』を入力し、送信ボタンを押してください。' (Enter the password set during the meeting reservation and press the send button). There is a label 'パスワード' (Password) next to a text input field, which is circled in red. Below the input field is a button labeled '送信する' (Send).

手順4. 「次へ」ボタンをクリックします

注意1. 2012年5月16日のアップデート以降にご契約頂いたユーザーIDをご利用の場合のみ、本案内画面（ご利用ガイダンス画面）が表示されます。

注意2. 管理者専用メニューの会議室設定にてカメラ・マイク設定画面を省略した場合、ご利用ガイダンスは省略されます。



手順5. 映像・音声の通信を許可します

注意3. 「拒否」を選択すると、映像・音声の通信ができなくなるのでご注意ください。

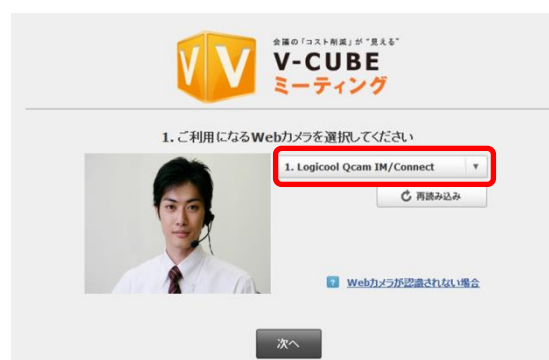


手順6. ご利用になるカメラを選択します

右図赤丸の部分で、会議で利用したいカメラデバイスを選択できます。

カメラが認識されない場合は、正しく接続されているか確認の上、下図の「再読み込み」ボタンをクリックしてください。接続方法が分からない場合は、「Web カメラが認識されない場合」をクリックしてください。

注意4. 「再読み込み」ボタンをクリック後は、名前入力画面に戻ります。



手順7. 「次へ」ボタンをクリックします

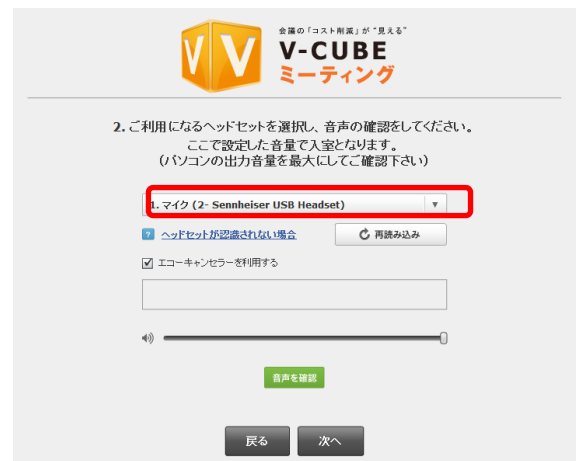


手順8. ご利用になるマイクを選択します

右図の赤丸の部分で、会議で利用したいマイクデバイスを選択できます。

マイク選択後、「音声を確認」ボタンをクリックすると、実際に入力されている（相手の拠点に聞こえる）音声が確認できます。

確認中は下図のようなボタンに変化します。



マイクが認識されない場合は、正しく接続されているか確認の上、下図の「再読み込み」ボタンをクリックしてください。接続方法が分からない場合は、「ヘッドセットが認識されない場合」をクリックしてください。



注意5. 「再読み込み」ボタンをクリック後は、名前入力画面に戻ります。

注意6. 「エコーキャンセラーを利用する」のチェックボックスは、Flash Player が 10.3 以上の場合で、かつ PC 内蔵の音声デバイスをご利用の場合や、Web カメラ内蔵マイクをご利用の場合に機能します。エコーキャンセラー付きのマイクスピーカーや、一部のマイクデバイスでは機能しないことがありますので、ご注意ください。詳しいご利用方法は、ツールページにてご確認ください。

注意7. 2011 年 12 月 22 日以降で新たに Flash Player11.0 以上でミーティングをご利用いただく場合は、エコーキャンセラー機能はデフォルトで ON になります（エコーキャンセラーを利用するにチェックが入ります）。ただし、それ以前に Flash Player11.0 以上を使用しており、既に会議室に入室した事のある PC や Web ブラウザについては、上記デフォルト設定は反映されず、入室時に設定した内容が優先されます。

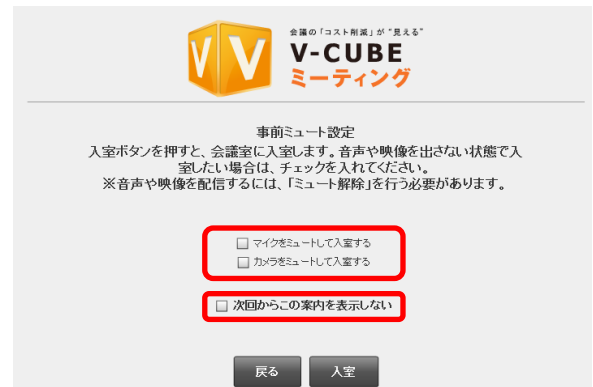
手順9. 「次へ」ボタンをクリックします



手順10. 事前ミュート設定をします

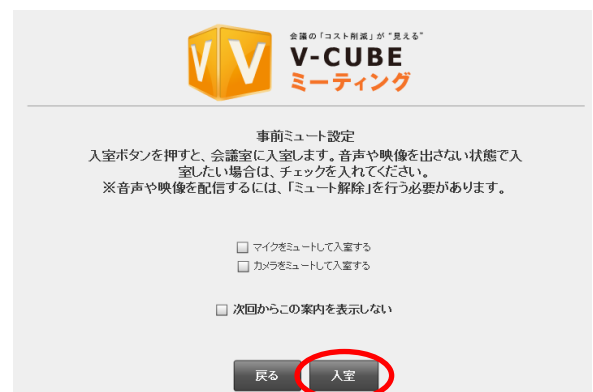
「マイクをミュートにして入室する」にチェックを入れることで、会議室入室時のマイクの音声を、自動的に音声消音（マイクミュート）に設定する事ができます。また、「カメラをミュートして入室する」にチェックを入れることで、会議室入室時のカメラの映像を、自動的に映像の配信を停止（カメラミュート）に設定する事ができます。

「次回からこの案内を表示しない」にチェックを入れると、次回より簡易版の設定案内画面が表示されます。

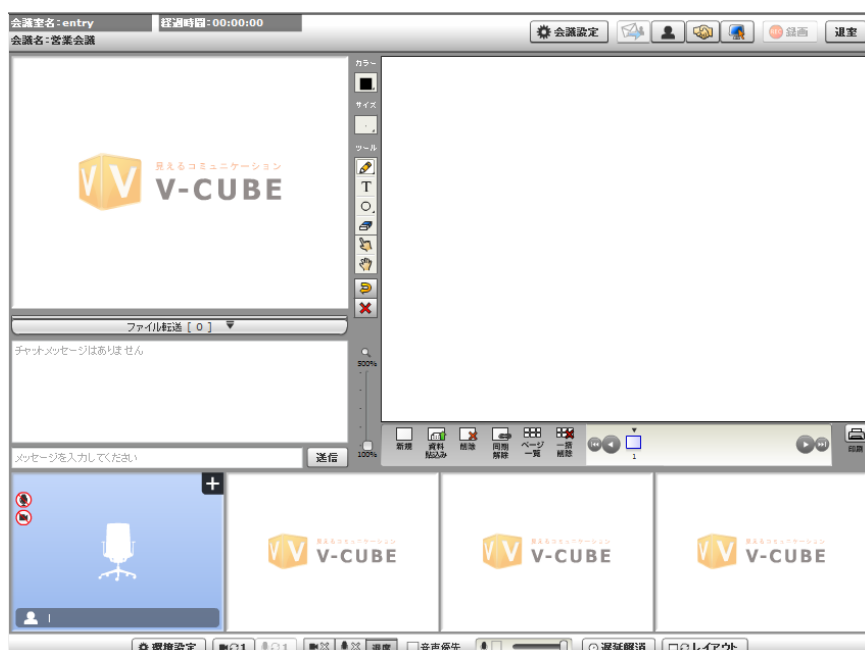


注意8. 管理者専用メニューの会議室設定にて、「入室時マイクミュート」「入室時マイクミュート」を「強制ミュート」に設定している場合は、チェックを外すことはできません。会議室入室後に解除してください。

手順11. 「入室」ボタンをクリックします



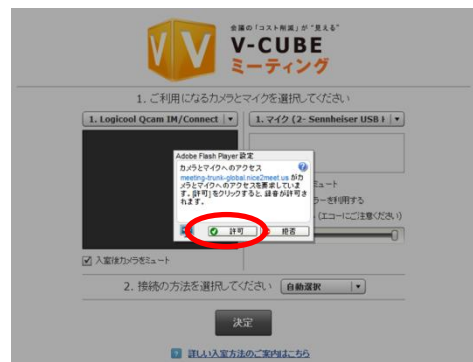
以上で会議室に入室します。



手順10の事前ミュート設定画面にて、「次回からこの案内を表示しない」にチェックを入れた場合、もしくは2012年5月16日のアップデートより前にご契約頂いたIDをご利用の場合

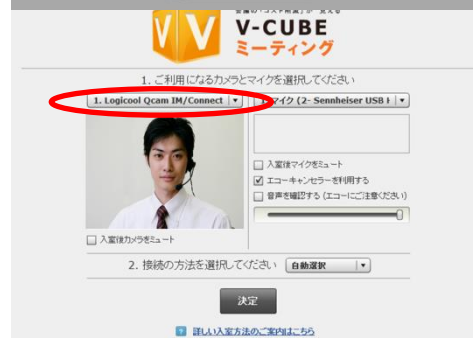
手順1. 映像・音声の通信を許可します

注意9. 「拒否」を選択すると、映像・音声の通信ができなくなるのでご注意ください



手順2. ご利用になるカメラを選択します

右図の赤丸部分で、会議で利用したいカメラデバイスを選択できます。



「入室後カメラをミュート」にチェックを入れることで、会議室入室時のカメラの映像を、自動的に映像の配信を停止（カメラミュート）に設定する事ができます。

注意10. 管理者専用メニューの会議室設定にて、「入室時カメラミュート」を「強制ミュート」に設定している場合は、チェックを外すことはできません。

注意11. 2012年5月16日のアップデート以降にご契約頂いたIDをご利用の場合、ご利用いただけます。



手順3. ご利用になるマイクを選択します

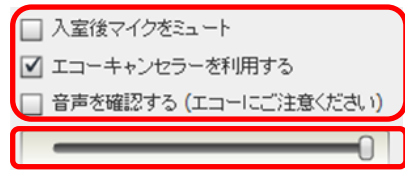
右図の赤丸の部分で、会議で利用したいマイクデバイスを選択できます。

右図の「入室後マイクをミュート」チェックボックスにチェックを入れることで、会議室入室時のマイクの音声を、自動的に音声消音（マイクミュート）に設定する事ができます。

注意12. 2012年5月16日のアップデート以降にご契約頂いたIDをご利用の場合、ご利用いただけます。

「エコーキャンセラーを利用する」チェックボックスにチェックを入れることで、会議中の音響エコーなどを制御・除去することができます。

マイク選択後、「音声を確認する」チェックボックスにチェックを入れると、実際に入力されている（相手の拠点に聞こえる）音声を確認できます。また、ボリュームバーで音量の調整が可能です。



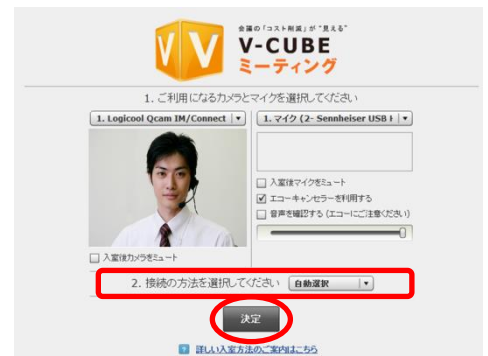
注意13. 「エコーキャンセラーを利用する」のチェックボックスは、Flash

Playerが10.3以上の場合で、かつPC内蔵の音声デバイスをご利用の場合や、Webカメラ内蔵マイクをご利用の場合に機能します。エコーキャンセラー付きのマイクスピーカーや、一部のマイクデバイスでは機能しないことがありますので、ご注意ください。詳しいご利用方法は、ツールページにてご確認ください。

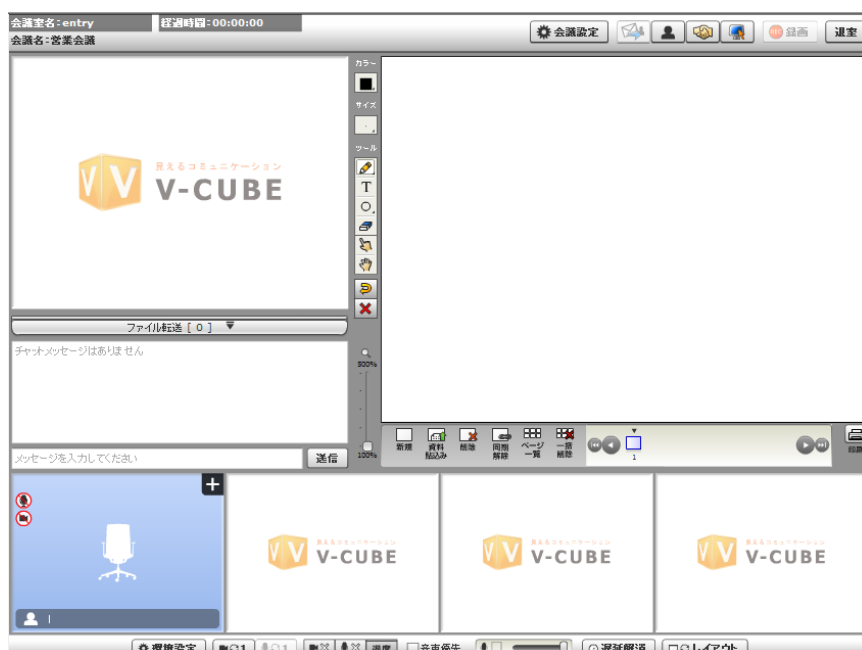
注意14. 2011年12月22日以降で新たにFlash Player11.0以上でミーティングをご利用いただく場合は、エコーキャンセラー機能はデフォルトでONになります(エコーキャンセラーを利用するにチェックが入ります)。ただし、それ以前にFlash Player11.0以上を使用しており、既に会議室に入室した事のあるPCやWebブラウザについては、上記デフォルト設定は反映されず、入室時に設定した内容が優先されます。

手順4. 接続の方法（会議で利用するプロトコル／ポート）を選択して「決定」をクリックします

注意15. 初期設定では「自動選択」に設定されています。プロトコル、ポートを変更する必要がある場合には、設定は不要です。



以上で、会議室の画面が開きます。



- 注意16. 2012年5月16日のアップデート以降にご契約頂いたユーザーIDをご利用の場合は、Flash Player11.2以上で動作します。
- 注意17. 接続するプロトコル・ポートを設定した場合でも、ご利用の環境によっては、実際の接続に使用するプロトコル・ポートが変更になる可能性があります。
- 注意18. 管理者専用メニューの会議室設定にてプロトコル・ポート制限設定を行った場合、無効にしたプロトコル・ポートは表示および接続はされません。
- 注意19. 招待メールからの参加者は、録画開始ボタンと、会議設定の「会議記録のパスワード設定」、「会議名設定」「入室拒否」機能をご利用いただけません。
- 注意20. 管理者専用メニューの会議室設定にてカメラ・マイク設定画面を省略した場合、使用するカメラとマイクの選択と、接続方法（プロトコル・ポート）の選択画面を省略して入室します。
- 注意21. 管理者専用メニューの会議室設定にて入室時初期画面設定をしている場合、設定した画面が表示されます。

以上で、パスワードがかかっている場合の入室は完了です。
招待メールから参加する方法については、以上です。